

納入先別
返還数量等報告書



令和 年 月 日

個人番号
又は
法人番号

知事 殿

※ 処理 事項	事業者コード	事務所コード	処理区分	予備	整理番号
	報告年月日				

氏名又は名称					
住所又は所在地	(電話)				
令和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月分	枚のうち
					枚目

納入を行った後返還を受けた軽油について引取りを行った者				納入を受けた者の事務所又は事業所ごとの内訳			
氏名又は名称	住所又は所在地	返還数量①		名称	所在地	返還数量②	
※ コード		うち課税済みのもの		※ コード		うち課税済みのもの	
			リットル				リットル
※				※			
※				※			
※				※			
※				※			
※				※			
※				※			
※				※			
※				※			
計				計			

備考	
----	--

第十六号の三十八様式(入力用)(用紙日本産業規格A4)(第八条の五十一関係)

1 様式区分	7 事業者コード	17 事務所コード	22 23 処理区分	32 34 カード区分	予備	47 整理番号
163800				00		

48			53
----	--	--	----

24

26

54	57
28	31

32 34	43	44	57	71	72	81	82	95
01		58	.				96	109
02			.					
03			.					
04			.					
05			.					
06			.					
07			.					
08			.					
09			.					
10	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9		.		9 9 9 9 9 9 9 9 9 9			

第16号の38様式記載要領

- 1 この報告書は、元売業者が納入を行った後返還を受けた軽油について、引取りを行った者ごとの返還数量及び納入を受けた者の事務所又は事業所ごとの返還数量を記載し、当該軽油の納入地の道府県知事に提出すること。
- 2 「個人番号又は法人番号」欄には、報告者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。「個人番号又は法人番号」欄に個人番号を記載する場合には、左側を1文字空けて記載すること。
- 3 ※印の欄は、記載しないこと。
- 4 ①の欄は、返還を受けた軽油について引取りを行った者ごとの軽油の返還数量を記載すること。
- 5 ②の欄は、返還を受けた軽油について引取りを行った者ごとの返還数量についての納入を受けた者の事務所又は事業所ごとの内訳を記載すること。
- 6 「うち課税済みのもの」欄は、返還数量のうち既に軽油引取税を課されたものの数量を記載すること。